

キーワード: IoT、機械学習、技術者教育

IoT、AI時代の教育コンテンツ開発

越智 徹(おち とおる)情報センター 講師

用途・応用分野:計測データのクラウド化、機械学習や外部クラウド による新しいサービスの創出

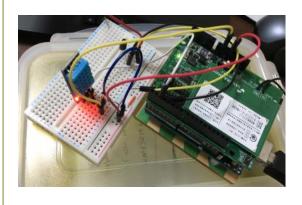


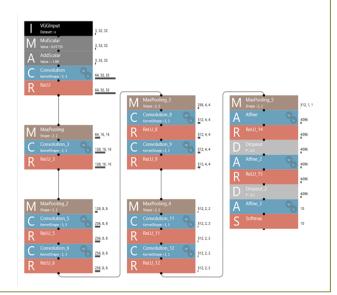
■ 研究シーズ概要

IoT(Internet of Things)やAIといった急速に発展・普及しつつある両分野についての学習コンテンツを開発している。

IoT: Arduinoと通信モジュールによるセンサ計測とネットワーク通信

AI: Sony NNC、Tensorflowによる各種 Deep Learning、機械学習プログラミング





■研究シーズの特徴

IoTでは、LTE、Wi-Fi、ZigBee、Sigfoxといった様々な通信形態・サービスをカバー。用途に応じた通信形態を選択できる。

AIでは、GUIで操作できるSony NNCを使用して基本から応用まで概要を学習できる。 また、AWSやIBM Watsonといった外部クラウドサービスを利用した自動サービス構築も 盛り込まれている。各企業の要望に応じて、教材のカスタマイズ、講義・演習が可能。

